



学校だより 神橋

6月号

令和8年5月
横浜市立神橋小学校

「かみリンピック」でつきたい力

校長 佐々木 希

「炎のように力強く優勝するぞ~!」

「稲妻のように光り輝き勝利をつかみ取るぞ~!」

「台風のように素早く突き進むぞ~!」

ゴールデンウィーク明けのある朝、テレビ放送の結団式で、赤・黄・青組それぞれの応援団長が気合いを入れました。各学年では、フライングをしないように徒競走のスタートを切る練習をしたり、チームで作戦を練って団体競技をしたりと、神橋小は、「かみリンピック」本番に向けて盛り上がっています。

中休みには、リレーの選手が校庭で練習をしていますが、それを回りで見ている、選手ではない子たちの歓声が響き渡っています。真剣勝負を見て応援したり、チームで一体感をもったり、選手へのあこがれを抱いたりすることも、「かみリンピック」を行う意義の一つです。子どもたちが、それを感じてくれていることをうれしく思います。

全体練習の時には、子どもたちに次のように話しました。

「『かみリンピック』で自分につきたい力は何ですか？」

「目標に向かってがんばる力？ 仲間と一緒にによりよいものをつくる力？ 思い通りにいかななくても最後までやり通す力？」

「自分につきたい力を意識して取り組もう！」

もちろん、まずは「かみリンピック」を楽しんでほしいと思います。そして、行事を自分が成長するためのチャンスにもしてほしいです。1・2年生には、少し難しいかもしれませんが、意識することで着実にステップアップできると考えます。

「かみリンピック」当日は、子どもたちが一生懸命取り組む姿や協力して活動する姿をご覧いただき、あたたくい拍手と声援を送っていただければ幸いです。



団長のくじ引きで応援席の位置が決まりました！